

(案)

第二次 寝屋川市健康増進計画

(令和6年度～令和12年度)

寝屋川市

令和5年12月

資料

I 策定体制と経過

計画の策定にあたり、健康づくりや食育に関する市民の生活状況や意識を把握するために18歳以上の市民3,000人を対象とするアンケート調査を実施しました。

策定体制については、健康づくり・食育に関わる担当部局による庁内連絡会議等において計画素案の検討・調整を進めるとともに、市民、学識経験者、医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関から推薦された委員で構成される「寝屋川市地域保健審議会」において、様々な観点から意見を聴取し、本計画の内容について検討しました。

また、策定過程において計画案を公表し広く意見を求めるため、意見募集（パブリックコメント）を実施しました。

(1) 計画策定の経過

| 日 程 | 内 容 |
|------------|---|
| 令和3年 6月 | 寝屋川市地域保健審議会（書面開催） ・第二次寝屋川市健康増進計画策定に係るアンケート調査について |
| 7月～8月 | 「健康づくりについてのアンケート調査」実施 |
| 12月 | 寝屋川市地域保健審議会 ・健康づくりについてのアンケート調査の主な結果（報告） |
| 令和4年 3月 | 寝屋川市地域保健審議会（書面開催） ・第二次寝屋川市健康増進計画について（報告） |
| 10月 | 寝屋川市地域保健審議会（書面開催） ・健康増進計画の評価について（報告） |
| 令和5年 2月 | 寝屋川市地域保健審議会 ・健康増進計画の評価について（報告） |
| 6月 | 寝屋川市地域保健審議会 ・第二次寝屋川市健康増進計画の策定について |
| 7月 | 寝屋川市地域保健審議会 ・第二次寝屋川市健康増進計画の策定について |
| 9月 | パブリックコメント実施 |
| 12月 | 第二次寝屋川市健康増進計画の策定 |

(2) 寝屋川市地域保健審議会 委員名簿 (令和5年7月25日現在)

(敬称略)

| 氏名 | 選出要件 |
|-------|------------------------------------|
| 内藤 義彦 | 学識経験を有する者 (武庫川女子大学 食物栄養科学部 教授) |
| 香川 英生 | 保健医療関係団体の構成員 (一般社団法人 寝屋川市医師会) |
| 赤井 啓祐 | 保健医療関係団体の構成員 (一般社団法人 寝屋川市歯科医師会) |
| 田中 尚美 | 保健医療関係団体の構成員 (一般社団法人 寝屋川市薬剤師会) |
| 宮崎 悦子 | 保健医療関係団体の構成員 (一般社団法人 寝屋川市病院協会) |
| 田中 統 | 保健医療関係団体の構成員 (寝屋川市保健所公衆衛生協力会) |
| 下田 幾子 | 市民団体の構成員 (寝屋川市民生委員児童委員協議会) |
| 小川 俊彦 | 市民団体の構成員 (寝屋川市市政協力委員自治推進協議会) |
| 水野 和代 | 市民団体の構成員 (特定非営利活動法人 ななクラブ) |
| 榎並 佑亮 | 市民団体の構成員 (北大阪商工会議所) |
| 金谷 満 | 市民団体の構成員 (寝屋川市スポーツ推進委員会) |
| 高田 勝司 | 公募による市民 (市民) |
| 橋本 優唯 | 公募による市民 (市民) |
| 桂木 一幸 | 関係行政団体の職員 (大阪府寝屋川警察署) |
| 小嶋 悦喜 | 関係行政団体の職員 (寝屋川消防署) |

| | | 目標 | 指標 | 指標データソース | 現状値 | | 目標値 |
|-------------------------|------------------------|---|---|--------------------|------------------------|--------|--------|
| 生活習慣病の発症予防・重症化予防 | がん | がん検診の受診率の向上 | 胃がん検診受診率 | 地域保健・健康増進事業報告 | 2.20% | R3 | 増加 |
| | | | 肺がん検診受診率 | 地域保健・健康増進事業報告 | 3.86% | R3 | 増加 |
| | | | 大腸がん検診受診率 | 地域保健・健康増進事業報告 | 4.67% | R3 | 増加 |
| | | | 乳がん検診受診率 | 地域保健・健康増進事業報告 | マンモ 5.21% エコー 4.40% | R3 | 増加 |
| | | | 子宮がん検診受診率 | 地域保健・健康増進事業報告 | 5.21% | R3 | 増加 |
| | 循環器病・糖尿病 | 高血圧の改善 | 高血圧Ⅱ度以上に該当する者の割合 | KDBデータ | 7.0% | R3 | 減少 |
| | | メタボリックシンドロームの該当者の減少 | メタボリックシンドロームの該当者及び予備群に該当する者の割合 | 特定健康診査等の実施状況に関する結果 | 33.3% | R3 | 22.8% |
| | | 特定健康診査の受診率の向上 | 特定健康診査受診率 | 特定健康診査等の実施状況に関する結果 | 34.8% | R3 | 増加 |
| | | 特定保健指導の実施率の向上 | 特定保健指導の実施率 | 特定健康診査等の実施状況に関する結果 | 18.3% | R3 | 増加 |
| | | 血糖高値者の減少 | 血糖高値者（HbA1c6.5%以上）の割合 | KDBデータ | 10.1% | R3 | 減少 |
| COPD | COPDの死亡率の減少 | COPDの死亡率（人口10万人あたり） | 人口動態調査 | 13.8 | R2 | 減少 | |
| 誰もが自然に健康になれるまちづくり | 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上 | 社会活動を行っている者の増加 | いずれかの社会活動（就労・就学を含む。）を行っている者の割合 | 市民アンケート | なし | | 増加 |
| | | 地域等で共食している者の増加 | 地域等で共食している者の割合 | 市民アンケート | なし | | 増加 |
| | | ゲートキーパー数の増加 | ゲートキーパー研修の受講者数（累積） | ゲートキーパー養成研修 | 702人 | H27～R4 | 1,400人 |
| | | 心理的苦痛を感じている者の減少 | K6（こころの状態を評価する指標）の合計得点が10点以上の者の割合 | 市民アンケート | 12.2% | R3 | 減少 |
| | | 自殺者の減少 | 自殺死亡率（人口10万人あたり） | 地域における自殺の基礎資料 | 17.79 | R3 | 減少 |
| | | ストレス軽減のための行動をとれている者の増加 | ストレス軽減のための行動をとれている者の割合 | 市民アンケート | 58% | R3 | 70% |
| | | 悩み事を相談することができる支援機関を知っている者の増加 | 悩み事を相談することができる支援機関を知っている者の割合 | 市民アンケート | なし | | 増加 |
| | 自然に健康になれる環境づくり | ヘルシーメニューを提供する飲食店等の増加 | 「うちのお店も健康づくり応援団の店」協力店舗数（累積） | 大阪ヘルシー外食推進協議会事業報告 | 476店舗 | ～R4 | 490店舗 |
| | | 受動喫煙の機会を有する者の減少 | 過去1か月以内で、屋内における望まない受動喫煙にさらされる機会のあった者の割合 | 市民アンケート | なし | | 減少 |
| | | 家庭内で受動喫煙にさらされる子どもの割合の減少 | 家庭内で日常的に受動喫煙にさらされる機会のある子どもの割合 | 市民アンケート | なし | | 減少 |
| 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備 | 働く人の健康づくりを意識する企業の増加 | 地域・職域連携推進会議のワーキンググループの「働く人の健康づくり会議に」参加する企業数 | 会議に参加した企業数 | 6社 | R4 | 増加 | |